

すべての市民の暮らしを応援します

●編集・発行／佐用町立図書館 〒679-5301 佐用郡佐用町佐用 2585 番地
Tel : 0790-82-0874 Fax : 0790-82-0313 E-Mail : toshokan@town.sayo.lg.jp

Book Review

図書館司書おすすめの1冊



『江戸の怪談がいかにして 歌舞伎と落語の名作となったか』

櫻庭 由紀子／著（笠間書院） 2022年

ライターで作家の妻でもある著者が、江戸期の怪談・怪異が、落語、講談、歌舞伎、浄瑠璃などの演目に組み込まれるうち、どのように話に変化していったかを探った江戸怪談入門書である。

江戸期の怪異伝承である皿屋敷は、下働きのお菊が主の皿をなくした罪で殺され幽霊となり、お皿を9枚数えてすすり泣くという話である。落語では、幽霊のお菊が井戸で皿を数える姿を見物しに来る人のために9枚数えていたある日、18枚まで数えて明日は休むんだよと言う。伝承の皿屋敷は、身分格差の被害者とされるお菊の無念と被虐性と共に語られているが、落語のお菊は、無念も妄念もなく幽霊であることを謳歌しているように感じるという。浄瑠璃では武家のお家騒動となり、芝居では皿は毒皿となり弟を守るため自ら割るようになっている。

他にも、四谷怪談のお岩、牡丹灯籠のお露などの怪談や、猫、蛇、蛙のモチーフが、作者や演じる舞台によって表現が変わっていく様子を紹介する。江戸怪談をとおして、現代の私たちがいまだく恐れや、怖さの本質をも、時代背景と共に考察していく。考察に必要な部分の話が抜粋され比べやすく、原作からの変化が興味深い。(馬場)

お知らせ

9月 長月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ○
4 ●	5	6	7	8	9	10
特別整理による休館						
11	12	13	14	15	16	17 ○
特別整理による休館						
18 ●	19	20	21	22	23	24 ○
25 ●	26	27	28	29	30	

○印…おはなし会14:00～(9/10、9/11は休止)

●印…おはなし会10:30～、11:00～

■色の日は休館日です。

開館時間／午前10時から午後6時

10月 神無月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※特別整理による休館

9月5日(月)～16日(金)

※祝日による休館

9月23日(金)

※館内整理日による休館

9月30日(金)

特別整理による休館

所蔵図書整理のため休館します

9/5(月) ⇒ 9/16(金)

●返却…さよう文化情報センター玄関入口の返却ポストをご利用ください。ただし、CD、DVD、他館から取り寄せた本は、開館日に図書館カウンターで返却してください。

なお、上月・南光・三日月各図書室は通常どおり開館します。

オカリナ♪ミニコンサート

In 夜の図書館

日時：10/22(土)19:30～20:30

場所：図書館児童書コーナー

演奏：軽部りつこさん

定員：50名(要申込・先着順)

申込：図書館カウンターまたは電話

『ライオンと魔女』

C.S.ルイス／作 瀬田 貞二／訳
(岩波書店) 1986年 (改版)



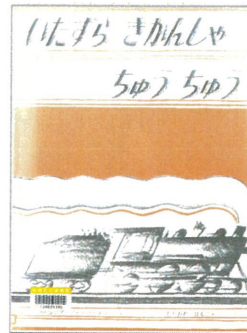
ロンドンから田舎の大きなお屋敷に疎開してきたピーター、スーザン、エドモンド、ルーシの四きょうだいは、家の中を探検

するうちに大きな衣装だんすのある空き部屋を見つけました。たんすを開けてみたくて一人残ったルーシは、たんすの中に入って毛皮の外套をかきわけ奥へ進むうちに、気づくと雪の積もった真夜中の森に立っていました。そこで出会ったヤギ足の野山の神、フォーンのタムナスさんから、ここがナルニアの国で、白い魔女によって冬がずっと続いていて、逆らう者は石に変えられてしまうことや、人間の子どもを捕まえようとしている話を聞きます。元の世界に戻ったルーシは、このことをきょうだいに話しますが、誰も信じてくれません。けれども、偶然四人で衣装だんすに飛び込んだひょうしにナルニアの国に入ることができ、タムナスさんがルーシを逃がしたせいで家を壊され、白い魔女のところへ引立てられたことを知ります。

ルーシたちは、ビーバー夫婦に助けられ、途中エドモンドの裏切りがあるものの、ナルニアの創造主であるライオンのアスランと出会い、白い魔女に立ち向かいます。最後に魔女の力を打ち砕き、きょうだいが一丸となってナルニアを救う結末は痛快です。ナルニア国ものがたりの1巻目。(蔭木)

『いたずら きかんしゃ ちゅうちゅう』

バージニア・リー・バートン／ぶん・え
むらおか はなこ／やく
(福音館書店) 1961年



まっ黒で、ぴかぴか光っているかわいい機関車ちゅうちゅうは、いつも小さな町から大きな町の駅へと客車や貨物を引

いて、たくさんの人や荷物、手紙を運んでいます。ある日、重い客車を引くのがいやになったちゅうちゅうは、もっと速く走ってみんなの注目を集めてみたくなり機関士たちの目を盗んで、ひとりで走りだしました。ちゅうちゅうが勢いよく畑の間やふみきりを通り抜けたので、牛や馬、にわとりたちは驚き、自動車やトラックは急ブレーキをかけたためぶつかりあい、大騒動になりました。ちゅうちゅうは大得意で丘を下りますが、スピードがどんどんついて、自分で止まろうと思ってもできません。とうとう上がっている跳ね橋を飛び上がって、向こうの橋へ飛びついたはずみで炭水車が外れてしまいました。そして、大きな駅の操車場に飛び込み、出口が分からず古い線路へ迷いこんだちゅうちゅうは、木がかぶさる暗い線路に座りこんでしまいました。

黒のコンテでダイナミックに描かれた絵は力強く迫力があり、曲線的な構図はスピード感にあふれています。また、機関士たちと最新式の汽車の協力で無事駅へ戻ることができた結末に安堵します。読んであげるなら5歳から。(水鳥)

Information

令和4年度 播磨科学公園都市圏域定住自立圏図書館読書活動推進事業

作家 林真理子 講演会

と き: 10月15日(土) 13:30~

と ころ: さよう文化情報センターホール

チケッ: (前売) 一般1,500円、高校生以下500円(当日500円増)

『小学生一日図書館員』を募集 (10/23まで)

日 時: 11月6日(日) 9:30~15:00

対 象: 町内の小学5、6年生

定 員: 2名(応募多数の場合は抽選)

内 容: 図書の貸出・返却などの図書館業務

● あそばせ隊 おはなし会

毎週土曜日/14:00~14:30

幼児・小学生対象

● 図書館 おはなし会 毎週日曜日

小さい人(5歳以上)/10:30~11:00

9月のおはなし

「たんたのたんてい」(『たんたのたんてい』学研プラス)

大きい人(小学3年生以上)/11:00~11:30

9月のおはなし

長編の絵本または物語の中から選びます

★マスクを着用して参加してください★

※いずれも図書館おはなしコーナー 事前申し込み不要

おはなし会

